枚方市の花、もっと手軽に

11/8(日) 菊のアレンジメント講座を絶景ホテルで

　枚方市は 11 月８日(日)、市の花「菊」を手軽に楽しんでもらうためのフラワーアレンジメント講座を開催する。秋の恒例イベント「ひらかた菊フェスティバル」に合わせた初めての企画で、和菊と洋菊の切り花を自由に組み合わせ片手で持てるほどのアレンジメントが 10 分もあれば完成する「敷居の低さ」を売りとする。

　講座は和菊と洋菊の違いや枚方の菊人形に関するミニトークも含め 40 分で①午前９時 30 分②10 時 45 分③午後１時 15 分④午後２時 30 分⑤３時 45 分の計５回開催。

　会場は京阪枚方市駅直結の「カンデオホテルズ大阪枚方」19 階。市の担当者は「淀川を見下ろす絶景も楽しみながら菊に癒やされるオシャレなひと時を堪能して」と意気込む。

　抽選各 72 人で参加費 500 円（アレンジメント１個あたり）。申し込みの受け付けは 10 月 28 日で終了している。

★参加者は一本咲の菊と枝分かれした菊をそれぞれ一本ずつ好きなものを選び、スポンジに挿してミニアレンジメントをつくる。初心者や子どもでもできる手軽さが売りで、形や色も多彩な 20～30 種類の菊を自分の感性で組み合わせて選べる楽しさも加わる。完成したアレンジメントは生活空間をオシャレに演出するインテリアの趣で、もちろん持ち帰ることができる。



▲アレンジメントの一例

★講師は枚方市内でフラワーショップ「ｆｕｒｅｒｕ.（フレル）」（大垣内町２）を営むフローリストの高橋英子（たかはし・えいこ）さん（43 歳**・写真**）。花の仲卸会社勤務などを経て令和４年に同ショップを構え、アレンジメントに花束やリース、生け花などの体験教室も定期的に開催している。華道の師範やカラリスト、児童発達支援士といった肩書を持ち「花は単なる装飾ではなく感性を育くんでくれる存在で人との関係性を豊かにしてくれます。どなたでも気軽に参加してほしい」と話す。



★今回の講座は枚方と菊の関係を知ってもらう目的があることから、講座の前段に二つのミニレクチャーがある。一つ目は高橋さんによる和菊と洋菊の違いなどについて、二つ目は「ひらかた市民菊人形の会」代表の牛嶋和文（うしじま・かずふみ）さん（76 歳）が枚方の伝統文化である菊人形の製作について、それぞれ 10 分程度話をする。

★枚方と菊の関係は、開業間もない京阪電車が旅客誘致の目玉興行として明治 43 年に開催した「ひらかた大菊人形」にまで遡る。２年後の大正元年から現在のひらかたパークが会場となり戦後はＮＨＫ大河ドラマが定番のテーマに。昭和 49 年「勝海舟」では史上最多の入場者数 85 万人を記録するなど全国的な人気を誇った。また昭和 31 年に市民が育てた菊を展示する現在の「ひらかた菊花展」が始まり、同 42 年には市制 20 周年を記念して菊を「市の花」に制定するなど、菊は枚方の「顔」といえる存在になっていった。

★「ひらかた大菊人形」は平成 17 年に 96 年におよぶ歴史の幕を閉じたが、枚方の菊人形の伝統を受け継ぎ後世に伝えるための取り組みとして、市民ボランティアが菊人形製作を受け継ぐ「ひらかた市民菊人形の会」が翌 18 年に結成された。ひらかた大菊人形に携わった菊師などから人形菊の栽培や胴殻・頭の製作、菊の編み込みといった菊人形づくり全ての行程に至る技術を学び、毎年 10 月～11 月（今年は 10 月 28 日㈬～11 月 16 日㈰）に枚方市駅周辺で開催される「ひらかた菊フェスティバル」で大河ドラマの場面を再現した菊人形を展示。菊花展や枚方宿を彩る街道菊花祭とともに秋の風物詩として親しまれている。



▲胴殻の状態を確認する牛嶋さん

★一方で菊人形の継承には課題もある。ひらかた市民菊人形の会は会員（現在 19 人）の高齢化が進み新規会員も思うように増えず、活動の継続が厳しい現状に直面している。牛嶋さんは今回のレクチャーを通して「枚方の貴重な財産である菊人形の意義や面白さが菊人形のことを知らない人たちに少しでも伝わる機会になれば」と期待を込める。高橋さんも子どもの頃にひらかたパークで菊人形を観た思い出があり花の中でも菊は一番身近な存在という。「生まれ育った地元に貢献できて光栄です」と笑顔で話す。



▲今回製作する菊のアレンジメントを前に笑顔の高橋さん(右)と牛嶋さん(左)

★「カンデオホテルズ大阪枚方」(岡東町 19-1 ステーションヒル枚方)は、枚方市駅前のランドマーク的存在となっている高さ 126mの高層ビルに令和６年オープン。講座の会場となる 19 階スカイバンケットからは淀川を見下ろしながら大阪市内まで一望でき、当日は絶景をバックに枚方市東部の里山・穂谷の風景を竹で表現したフォトスポットも設置する。





＜問い合わせ＞ 枚方市 観光交流課 ☎072-841-1357／FAX072-841-1278